

パイロンバリアーチェックシート

※ご確認後、確認欄すべてに☑を入れ必ず当社まで返信してください。

アクシス株式会社

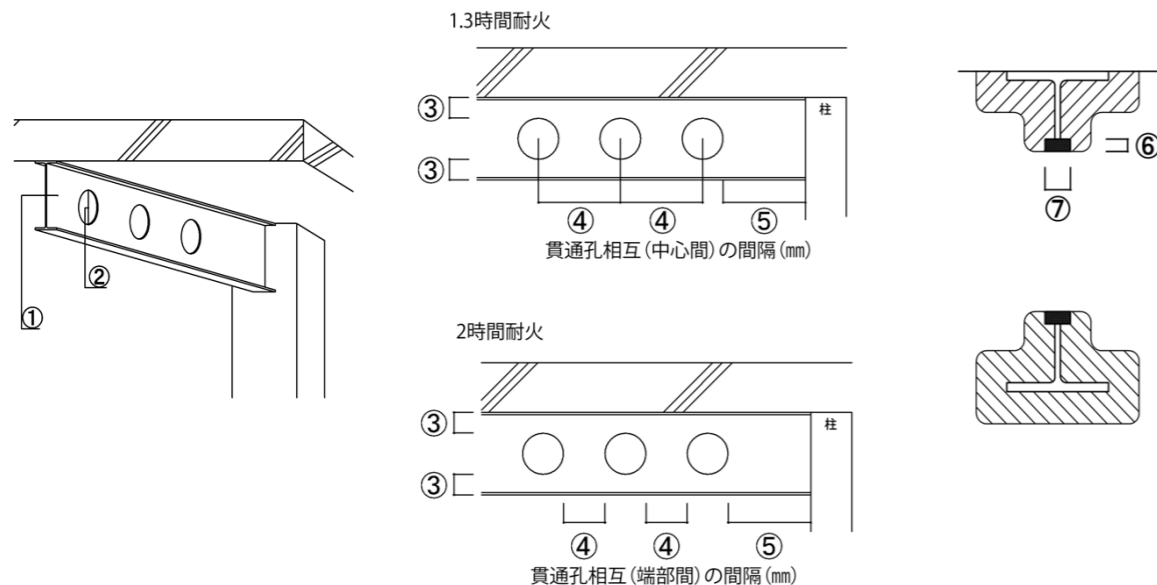
FAX:03-5377-7782

〒166-0004 東京都杉並区阿佐谷南1-33-1 第二東都ビル2F TEL:03-5377-7781

E-mail; barrier@axis-slit.com URL; http://www.axis-slit.com/barrier/

鉄骨はり(スリーブ穴あき)				確認
	3時間耐火部位	2時間耐火部位	1時間耐火部位	
①使用鉄骨はり寸法(mm)	H-396×199×7×11 の断面寸法以上	H-400×200×8×13 の断面寸法以上	H-300×150×6.5×9 の断面寸法以上	
②貫通孔の直径(mm)	はり高さの1/2以下			
③貫通孔の上下フランジからの位置	上下フランジからはり高さの1/4以上(穴の端部までの寸法)離れた位置又は上下フランジより100mm以上(穴の端部までの寸法)離れた位置	上下フランジからはり高さの1/4以上(穴の端部までの寸法)離れた位置	上下フランジより75mm以上(穴の端部までの寸法)離れた位置	
④貫通孔相互の間隔(mm)	(中心間)並列する穴の直径を足した寸法以上	(端部間)200以上	(中心間)並列する穴の直径を足した寸法以上	
⑤貫通孔端部から柱端までの位置(mm)	表現なし			
鋼材の種類・規格等	一般構造用圧延鋼材	JIS G 3101,SS400及びSS490		
	溶接構造用圧延鋼材	JIS G 3106,SM400A,SM400B,SM400C,SM490A,SM490B,SM490C, SM490YA及びSM490YB		
	建築構造用圧延鋼材	JIS G 3136,SN400A,SN400B,SN400C,SN490B及びSN490C		
形状等の規格	JIS G 3192(熱間圧延形鋼の形状、寸法、質量及びその許容差)			

スリーブ処理材(パイロンバリアー)				確認
	3時間耐火部位	2時間耐火部位	1時間耐火部位	
⑥製品厚さ(mm)	23.28(-2.40)以上	12.28(-1.30)以上		
⑦製品幅(mm)	50.28(±5.1)~250.28(±25)	40.28(-4.10)以上	40.28(±4.1)~250.28(±25)	
認定番号	FP180BM-0278 平成23年3月25日取得	FP120BM-0232 平成21年5月8日取得	FP060BM-0303 平成23年9月21日取得	



吹付けロックウール(被覆材)				確認
	3時間耐火部位	2時間耐火部位	1時間耐火部位	
かさ比重	0.35(-0.01)以上		0.34以上	0.35(-0.01)以上
吹付けロックウールの調合比(mass%)	ロックウール	60±10	65±10	60±10
	セメント	40±10	35±10	40±10
セメントの種類	・ポルトランドセメント ・高炉セメント ・シリカセメント ・フライアッシュセメント ・エコセメント			(JIS R 5210) (JIS R 5211) (JIS R 5212) (JIS R 5213) (JIS R 5214)
セメントに対する水の量	200~400%(質量比)			
吹付け厚さ(mm)	60以上	45以上	25以上	
吹付け表面仕上げ	吹き放し又はコテ均し			

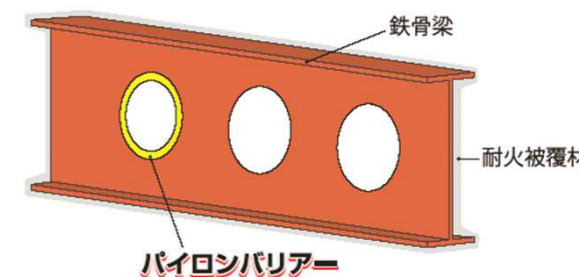
※通常の吹付けロックウールの場合、吹き増しした上でコテ押えをしてください。

吹付けロックウールのかさ比重

0.34以上

※従来の比重より重い為、ご確認ください。

※1つの梁としての認定となっている為、パイロンバリアーを1箇所でも使用する梁は、その梁全体の吹付けロックウールのかさ比重を**0.34以上**にしてください。



【記入者情報】

現場名

社名

氏名

※今回ご採用(ご検討)に至った経緯を教えてください。(任意)

【現場情報】

現場住所

地上/地下 延床(m²):

建築主

設計者

施工者(ゼネコン)

当社実績表に掲載 可 不可

※どちらかに○をお願いします。

実績表に掲載可能な場合、下記にゼネコン担当者様のご署名をお願いします。

施工者(ゼネコン)

担当者名

【鉄骨梁貫通孔補強方法】

※補強方法により製品幅が異なりますので、☑をお願いします。

無補強 補強プレート 鋼管補強

補強リング

※補強リングをご使用の場合は、製品名にも☑をお願いします。

OSリング ハイリング フリードーナツ